

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	生涯学習課	
基本構想	戦略的行政運営	重点的方針	1. スリムで効果的な行財政運営の確立	
分野別方針	(11) 適正な公有財産管理	実施計画事業	1) 公有財産管理運営事業(No.85)	
予算等事業名	武道館施設管理運営経費			
目的	・公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置。 ・行財政運営の効率化による経費の重点配分。			
内容	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図るため、武道館施設の整備を行い、管理運営を行う。			
根拠法令 ・条例等				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか			
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている
<input type="checkbox"/>	③ 未実施		
②、③に対する理由			

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 削減は困難
理 由			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理 由			

中間 評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持	
	B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある	
C:事業の見直しが必要 D:計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)		
【説明】		

総合評価

実績			
中間評価 との 相違点			
事業指標(数値指標)	利用者数		
前期(27年度)目標値			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】
単位:			
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		492	491				
財源内訳	一般財源	492	491				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない 【説明】 公費を投入しないと維持管理が出来ないため、必要です。	A
	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある 【説明】 町の施設のため、町が主体となり管理している。	A
有効性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がってない 【説明】 維持管理に於いて、利用者が安全安心で利用が出来ているため、成果は上がっている。	B
	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない 【説明】 費用をかける場所と職員等で対応出来る場所を検討し、成果を上げています。	B
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止) 【説明】 管理するにあたり、管理上改善出来る場所は、隨時検討をして改善する。又、費用の必要な場所においても、検討をして、充実して運営管理を目指す。	B
	今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	・施設管理を充実させるため、町民等の意見・管理者の意見を併せて検討していく。

◎評価者[担当主管課長]